

AO (SS) 入試

1 入学試験の基本方針

- スポーツ・武道の分野で極めて優れた競技能力を有し、近い将来国際大会等で活躍しうる資質について競技実績により判断します。
- 本学への明確な志望動機や入学後の競技や学生生活に関するビジョンのほか、リーダーシップやマナー、コミュニケーション能力などについて自己推薦文や面接により判断します。
※ SSとは、スーパー・スチューデント(Super Student)の略で、競技能力の特に高い者を指します。

2 選抜方法

AO (SS) 入試は、本学が行う第1次選考（競技歴及び意欲等審査）及び第2次選考（面接・健康診断）により選抜します。

なお、大学入試センター試験は課しません。

3 学部、課程及び募集人員

学部	課程	募集人員
体育学部	スポーツ総合課程	10人
	武道課程	5人
合	計	15人

(注) 次頁「5 選抜日程等」のエントリー受付期間内であっても、第1次選考合格者が募集人員を超えた場合は、募集を締切ることがあります。

合格者が募集人員に満たなかった場合は、推薦入試の合格者で補充します。

4 出願資格

AO (SS) 入試に出願できる者は、次の(1)~(6)のすべてに該当し、かつ、出願までにエントリー票を提出し、面談等を受けた者でなければなりません。

(1) 次の各号のいずれかに該当する者

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(2) 合格した場合、入学を確約することができる者（本学を第1志望とする者）

(3) 本学への志望動機が明確であり、将来、スポーツ・武道の分野で、社会に貢献する意欲を有する者

(4) スポーツ・武道の競技種目で、極めて優れた競技力を有し、その競技種目で本学において積極的・継続的に向上を目指す者又は極めて高度な専門的知識・技能を身に付けた指導者を目指す者

(5) 競技歴が以下のいずれかに該当する者

- ① オリンピック、世界選手権、アジア大会等の各種国際大会への出場者
- ② 全日本ユース・ジュニアの代表選手又はそれに相当する者
- ③ 日本選手権大会でベスト8以上の競技成績を有する者
- ④ 全国高等学校大会で2位以上の競技成績を有する者

(注) ア ①の国際大会には、交流試合・親善試合は該当しない。

イ ②～④は、平成30年4月1日以降の競技歴とする。

ただし、大会の開催初日が平成30年4月1日以降のものに限る。

ウ ③及び④に該当する競技種目が団体競技の場合は、当該試合にレギュラーとして出場し、中心的に活躍した選手とする。

(6) 調査書の全体の評定平均値が3.0以上の者

5 選抜日程等

エントリー受付（本学指導予定教員等経由）	令和元年9月2日（月）～9月17日（火） （注）エントリー受付期間内であっても、第1次選考合格者が募集人員を超えた場合は、募集（エントリー受付）を締切ることがあります。
面談	
出願期間	
第1次選考（競技歴及び意欲等審査）	出願後、エントリー、出願書類の内容をもとに審査を行います。
第2次選考（面接・健康診断）	令和元年10月15日（火） 9：00～12：00
合格者発表日	令和元年10月18日（金）

◎AO（SS）入試選考の流れ

①エントリー（本学指導予定教員等経由） → ②面談 → ③出願 → ④第1次選考（競技歴及び意欲等審査） → ⑤第1次選考可否通知 → ⑥第2次選考（面接・健康診断） → ⑦合格者発表

6 本学が行う試験

(1) 第1次選考（競技歴及び意欲等審査）

志願者が提出した自己推薦書、競技歴調査書、調査書等を総合的に評価します。

(2) 第2次選考（面接・健康診断）

第1次選考合格者に対して、面接及び健康診断を行います。

① 面接

本学で学びたいという意欲や個性をみるため、複数の面接員による個人面接を行います。

② 健康診断

入学後の競技生活における支障の有無を確認するため、受験者全員に健康診断を行います。

健康診断は、心電図及び心エコー図の測定及び健康調査票（当日配付）により行います。

なお、精密検査を受ける必要がある者については、試験当日、別途指示します。

7 AO（SS）入試不合格者の取扱い

AO（SS）入試の結果、不合格となった者は、出願資格を満たせば本学の推薦入試に出願することができます。（4頁 推薦入試を参照）

また、大学入試センター試験のうち本学が指定した教科・科目を受験した者は、本学の一般入試に出願することができます。（7頁 一般入試を参照）

これらの場合は、所定の手続きをとってください。

8 その他

本選抜に関する募集要項は、5月中旬に公表しております。詳細については、9頁の学生募集要項等の請求方法を参照してください。

推薦入試

1 入学試験の基本方針

- スポーツ・武道の分野で高い競技能力を有し、将来トップレベルの競技者になりうる資質について、課程別に指定した実技検査により判断します。
- スポーツ・武道及び体育・健康づくりを指導・普及させるための基礎的な知識、また指導・普及における課題に対する思考・判断・表現力について小論文により判断します。
- スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおけるリーダーシップやマナー、コミュニケーション能力などについて面接により判断します。

2 選抜方法

推薦入試は、出身学校長の推薦に基づき、本学が行う試験（小論文、面接及び実技検査）の成績、調査書、競技歴調書、推薦書の内容及び健康診断の結果を総合して選抜します。

なお、大学入試センター試験は課しません。

3 学部、課程及び募集人員

学部	課程	募集人員
体育学部	スポーツ総合課程	50人
	武道課程	20人
合	計	70人

4 推薦要件

推薦入試に出願できる者は、次の(1)～(5)のすべてに該当する者とします。

(1) 次の各号のいずれかに該当する者で出身学校長が責任を持って推薦し得る者（既卒者については卒業後1年以内）

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和2年3月修了見込みの者
- ③ 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(2) 本学が定めた強化種目において、以下のいずれかの競技成績をあげた者

◎強化種目：[スポーツ総合課程]

陸上競技，体操競技，水泳，バスケットボール，サッカー（男子），テニス，バレーボール，海洋スポーツ（セーリング，ローイング），自転車競技

[武道課程]

柔道，剣道，なぎなた（女子）

① スポーツ総合課程

（個人種目）

- ・全国大会ベスト16以上の競技成績を有する者
- ・公式ランキング16位以上の競技成績を有する者
- ・ブロック大会ベスト8以上の競技成績を有する者

- ・ブロック大会の種目別・団体総合ベスト8以上の競技成績を有する者（テニス，体操競技，駅伝）（団体種目※）
 - ・全国大会又はブロック大会に出場した競技成績を有するレギュラーメンバー
 - ・ブロック単位での優秀選手，強化選手
- ※ 団体種目とは，バスケットボール，サッカー（男子），バレーボールの種目を指します。

② 武道課程

- ・全国大会ベスト16以上の競技成績を有する者（団体はレギュラーメンバーのみ）
 - ・ブロック大会ベスト8以上の競技成績を有する者（団体はレギュラーメンバーのみ）
 - ・ブロック単位での優秀選手，強化選手
 - ・金鷲旗高校柔道大会又は玉竜旗高校剣道大会において連続15人以上勝ち抜いた者
- (3) 当該スポーツ・武道の分野においてその活動を継続し，競技力の向上に努める者
- (4) 調査書の全体の評定平均値が3.0以上の者
- (5) 本学の教育課程を履修するための学力を有する者

5 選抜日程等

出願期間	令和元年11月1日（金）～11月6日（水）
選抜日程	令和元年11月21日（木）・11月22日（金）
合格者発表日	令和元年12月4日（水）

6 本学が行う試験

- (1) 本学が行う試験は，小論文，面接及び実技検査です。

① 小論文

本学の教育を受けるにふさわしい資質をみるため，競技スポーツ，生涯スポーツ，武道，健康・体力等の領域から小論文を課します。

② 面接

本学の教育を受けるにふさわしい適性をみるため，複数の面接員による個人面接を行います。

③ 実技検査（専門種目検査）

受験者の競技特有の資質及び将来性を総合的に評価するために，実技検査（専門種目検査）を行います。

下記のとおり課程別に指定した実技検査種目AからOまでの中の1種目を選択することになります。

ア スポーツ総合課程

A陸上競技 B体操競技 C水泳 Dバスケットボール Eサッカー(男子)(フットサルを除く)
Fテニス Gバレーボール 海洋スポーツ（セーリング：Hヨット Iボードセーリング，
ローイング：Jボート Kカヌー） L自転車競技

イ 武道課程

M柔道 N剣道 Oなぎなた（女子）

(2) 出身学校が作成する書類（出願書類）

① 調査書

出身学校長により作成された調査書を審査の対象とします。

② 競技歴調書

競技者としての実績，成果をみるために，出身学校長等が詳細に記入した各競技大会における成績を審査の対象とします。

③ 推薦書

出身学校長が具体的に記入したものを審査の対象とします。

(3) 健康診断

実技検査の安全を期するため及び入学後の履修における支障の有無を確認するため，受験者全員に健康診断を行います。

健康診断は面接日に心音・心電図の測定及び健康調査票（当日配付）により行います。

なお，精密検査を受ける必要がある者については，試験当日，別途指示します。

7 推薦入試不合格者の取扱い

推薦入試の結果，不合格となった者で大学入試センター試験のうち本学が指定した教科・科目を受験した者は，本学の一般入試を受験することができます。（7頁 一般入試を参照）

この場合は，所定の手続きをとってください。

令和2年度特別入試方法（帰国子女）

鹿屋体育大学

実施学部・課程名	体育学部 スポーツ総合課程, 武道課程
募集人員	各課程とも若干人
出願要件	<p>日本国籍の者又は日本国の永住権を有する外国籍の者で、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受け、次の(1)~(6)のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 外国の正規の学校教育における12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。）を平成30年（2018年）4月1日から令和2年（2020年）3月31日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者 ただし、外国において最終学年を含めて2年以上継続して正規の学校教育を受けていること。</p> <p>なお、外国に設置された学校であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学して教育を受けた者は、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなしません。</p> <p>(2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書を平成30年（2018年）4月1日から令和2年（2020年）3月31日までに授与された者又は授与見込みの者</p> <p>(3) 外国において、ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成30年（2018年）4月1日から令和2年（2020年）3月31日までに授与された者又は授与見込みの者</p> <p>(4) 外国において、フランス共和国で大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成30年（2018年）4月1日から令和2年（2020年）3月31日までに授与された者又は授与見込みの者</p> <p>(5) 外国において、グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国で大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を平成30年（2018年）4月1日から令和2年（2020年）3月31日までに授与された者又は授与見込みの者</p> <p>(6) 外国において、国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI）から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を平成30年（2018年）4月1日から令和2年（2020年）3月31日までに修了した者又は修了見込みの者</p>
選抜方法等	<p>本学が行う試験（小論文、面接及び実技検査）、出願書類及び健康診断の結果を総合して選抜します。</p> <p>なお、大学入試センター試験は課しません。</p>
出願期間	令和元年11月1日（金）～11月6日（水）
選抜期日	令和元年11月21日（木）・11月22日（金）
合格者発表日	令和元年12月4日（水）
その他	

令和 2 年度特別入試方法（社会人）

鹿屋体育大学

実施学部・課程名	体育学部 スポーツ総合課程, 武道課程
募集人員	各課程とも若干人
出願要件	<p>令和 2 年 4 月 1 日現在, 年齢が 21 歳以上であり, 3 年以上社会人としての経験を有する者で, 次の(1)~(8)のいずれかに該当する者</p> <p>(1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者</p> <p>(2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者</p> <p>(3) 外国において, 学校教育における 12 年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で, 文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者</p> <p>(5) 専修学校の高等課程(修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たす者に限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者</p> <p>(6) 文部科学大臣の指定した者</p> <p>(7) 高等学校卒業程度認定試験規則(平成 17 年文部科学省令第 1 号)により高等学校卒業程度認定試験に合格した者(同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和 26 年文部省令第 13 号)により大学入学資格検定に合格した者を含む。)</p> <p>(8) 大学において, 個別の入学資格審査により, 高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者</p>
選抜方法等	<p>本学が行う試験(小論文, 面接及び実技検査), 出願書類及び健康診断の結果を総合して選抜します。</p> <p>なお, 大学入試センター試験は課しません。</p>
出願期間	令和元年 11 月 1 日(金)~11 月 6 日(水)
選抜期日	令和元年 11 月 21 日(木)・11 月 22 日(金)
合格者発表日	令和元年 12 月 4 日(水)
その他	

令和2年度私費外国人留学生入試方法

鹿屋体育大学

実施学部・課程名	体育学部 スポーツ総合課程, 武道課程
募集人員	各課程とも若干人
出願要件	<p>日本国籍を有しない者で、独立行政法人日本学生支援機構が実施する「令和元年度日本留学試験」を受験し、出入国管理及び難民認定法(昭和26年政令第319号)において大学入学に支障のない在留資格を有し、次の(1)~(6)のいずれかに該当する者。ただし、「日本留学試験」は本学が指定した試験科目の合計得点が400点以上であること。</p> <p>(1) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和2年(2020年)3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で、文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(2) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者</p> <p>(3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者</p> <p>(4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者</p> <p>(5) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において大学入学資格として認められているジェネラル・サーティフィケート・オブ・エデュケーション・アドバンスト・レベル資格を有する者</p> <p>(6) 外国において、国際的な評価団体(WASC, CIS, ACSI)から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を平成30年(2018年)4月1日から令和2年(2020年)3月31日までに修了した者又は修了見込みの者</p>
選抜方法等	<p>本学が行う試験(小論文, 面接及び実技検査)の成績, 本学が指定する日本留学試験〔①文系:日本語, 総合科目, 数学(コース1, コース2のどちらか1つを選択)の3教科, 理系:日本語, 理科(2科目自由選択), 数学(コース1, コース2のどちらか1つを選択)の3教科 ②出題言語は日本語, 英語のどちらでもよい。〕の成績, 出願書類及び健康診断の結果を総合して選抜します。</p> <p>なお, 大学入試センター試験は課しません。</p>
出願期間	令和2年1月27日(月)~2月5日(水)
選抜期日	令和2年2月25日(火)・2月26日(水)
合格者発表日	令和2年3月6日(金)
その他	<p>日本留学試験の詳細については、独立行政法人日本学生支援機構 留学試験課 (URL https://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/eju/ TEL 03-6407-7457) に問い合わせてください。</p>